

# 令和6年度 第3回 中能登町立中能登中学校 学校運営協議会 会議録

【日 時】	令和7年2月6日(木) 14:08~15:45
【会 場】	中能登町立中能登中学校 会議室2A
【出席者】	岡下 哲也、木村 実貴絵、古玉 路子、鳥木 教文、藤田 典知 水谷内 良郎 学校長(50音順) 学校代表者:山森 和子 教頭
【欠席者】	大西 保 生涯学習課:平岡
【事務局】	学校教育課:高木担当課長 生涯学習課:大野主査、中瀬主事、山口

【進行】中能登中学校:山森教頭

## 1. 開会あいさつ

《岡下副会長》

今年度の締めくくりになるので、皆様に活発なご意見を頂き、良い運営協議会としての結果を出せたらと思う。協議会規則に、「保護者、地域住民等との学校運営への参画や連携強化を進めることにより、双方向の信頼関係を深め、地域及び学校がその教育力を相互に高め、もって一体となって学校運営の改善や児童生徒の健全育成に取り組むものとする。」ということを改めて確認させて頂いて、協議に入っていきたい。よろしくお願い致します。

## 2. 学校経営報告 ~資料を基に説明~

【意見等】

- 保護者アンケートに「自転車のマナーが悪い。」との評価があり、第2回学校運営協議会の中でも話題に出ていた。学校としては、「交通安全教室を実施する」ということだが、どのようなものか?  
→3月に1・2年生を対象に実施予定。(七尾警察署)  
通学路の写真を用いながら、危険箇所の確認を行う予定。  
来年度4月には新1年生対象に実施予定。(七尾自動車学校・七尾警察署)
- 保護者アンケートに部活動が地域移行になるのが不満という意見があった。学校としては、地域へ委ね、教員には平日の業務に集中してもらいたいと思っている。

## 3. 協議

◇授業サポート「総合学習」 ~資料に基づき、大野主査より説明~

- 11/27(水)に3年生の発表があり、「町の若い人たちの意見を聞きたい。」ということで、町長、議会議員、町役場の復興プランに携わる職員が列席。発表内容がしっかりしており、影響を受けて、「参考にさせてもらいたい。」とのこと。
- 12/18(水)に2年生の発表があった。「町のPR」という観光関係のテーマで、町のサポートは行っていなかったが、「能登部地区の伝統的建造物の復興計画を作った生徒がいて、とても良かったので、是非聞きに来てください。」と、先生からお誘いを受け、大野主査が列席。受け取った計画書を町の文化財担当にお渡ししたが、「計画理由やメリット、具体案、人を呼び込む仕組み、財源の検討などしっかり計画を立てられており、担当としてモチベーションが上がる。」と喜んでいました。
- 町としても、「町づくりに若い力を!町の力になってほしい!」という側面もある。次年度以降も、役場としてサポートしていきたい。

◇部活動地域移行 ~資料に基づき、中瀬主事より説明~

- 試合に出る場合、地域クラブとしての出場になるのか、中能登中学校としての出場になるのか?  
→2/7(金)あたりに、中体連にクラブの登録申請をし、承認がおりたら、クラブでの参加が可能。現時点では、陸上競技(短距離)で、能登BACというクラブのみが中体連の大会に出場している。それ以外は、中能登中学校の部活動としての出場となっている。
- 全国大会では、どこのチームか分からない名称が多い。全国的にも地域移行が進んでいる印象。  
→中体連以外の大会は、登録が必要ないので、自由に参加することが認められているものもある。剣道の中能登武道館は、中体連の大会以外は、クラブとして出場している。

◇より良い教育環境・働き方改革に向けた取組 ～資料に基づき、山森教頭より説明～  
「学校運営協議会としてできること」について協議・提案。

### ①地域の方とのクリーン活動

- ボランティア委員会(中能登中学校の生徒会活動)の存在を地域の方へ広めてほしい。  
→ボランティア委員会に学校運営協議会が参加し、実績を作り、記録・発信していくことで、「私も！」と声を挙げて下さる方も出てくるのではないかな。  
→ボランティア委員会の活動時間(平日 16:00～17:00)でとなると、地域的に自由に動ける絶対数は少ない。
- クリーン&グリーンデーに参加啓発するとあるが、特定の日を設けずに、子どもたちがやれることを実施してもらうのが良い。例えば、「袋を持ち、登校時などにゴミ拾いをして、学校で集めて処分する。」といった自由制で拘束性のないものであれば、より取り組みやすい。袋のカラーも統一できれば、何をやっているか分かりやすい。

### ②見守り活動

- まずは地域の人と顔見知りになるということで、4・9月のグッドマナーキャンペーンでの「あいさつ運動」などで、地域の方にも参加頂きたい。  
→参加者募集のために、あいさつ運動のQRコードを作成し、町HPなどに掲載することは可能。
- ボランティア委員会の活動やあいさつ運動の様子など、広報やケーブルTVを活用し、広めてもらうのはどうか。きっと味方が増える。

### ③学校祭

- 毎年、各学年と生徒会で種目を企画。
- 玉入れ、種目の中のジャンケン役、地域の○×クイズ出場役などであれば、実現・参加できるのではないかな。
- 普段から子どもたちと接している保護者の参加からスタートしてはどうか。  
→不特定多数だと学校の対応も大変なので、学校に携わっている方々から少しずつと考えている。
- 学校運営協議会として招待いただき、参加していくという方向性でどうか。  
→生徒の発想力を生かすというのはとても大事なことです。地域と繋がる企画など、どんどんやるべきだし、こじんまりと育ててほしくはない。

### ④作品展示

- 子どもたちの作品を見たい方は、保護者に限らずたくさんいらっしゃる。
- おじいちゃんやおばあちゃんが気軽に孫の作品を見に行ける場所があればいい。
- たくさんの方々目に触れるような掲示場所が良い。

(提案場所)

- ①道の駅おりひめ ②駅(人がいない時間帯がある。ショーケースに展示する必要あり)  
③銀行 ④農協 ⑤鳥木精肉店 ⑥町立図書館 ⑦公立能登総合病院 ⑧鹿寿苑

## 4. 閉会あいさつ

《岡下副会長》

学校評価をしたことで、今年度の学校運営協議会としてのけじめができ、私たちの責任を果たせたのではないかな。皆さんの活発なご意見とアイデアのおかげで、また一歩、学校運営協議会が前に進むことができたのではないかな。本日は参加頂き、ありがとうございました。